

ENDO RYUTO



MANUAI

What is this?



PROFILE

NAME

遠藤 龍人

Department

Graphic Design Dept.

SKILLS

Ai *****

Ps *****

Id *****

What kind of designer
do you want to be?

人々の記憶の一部になるような
デザインができるデザイナーになりたいです。

Spatial Typography

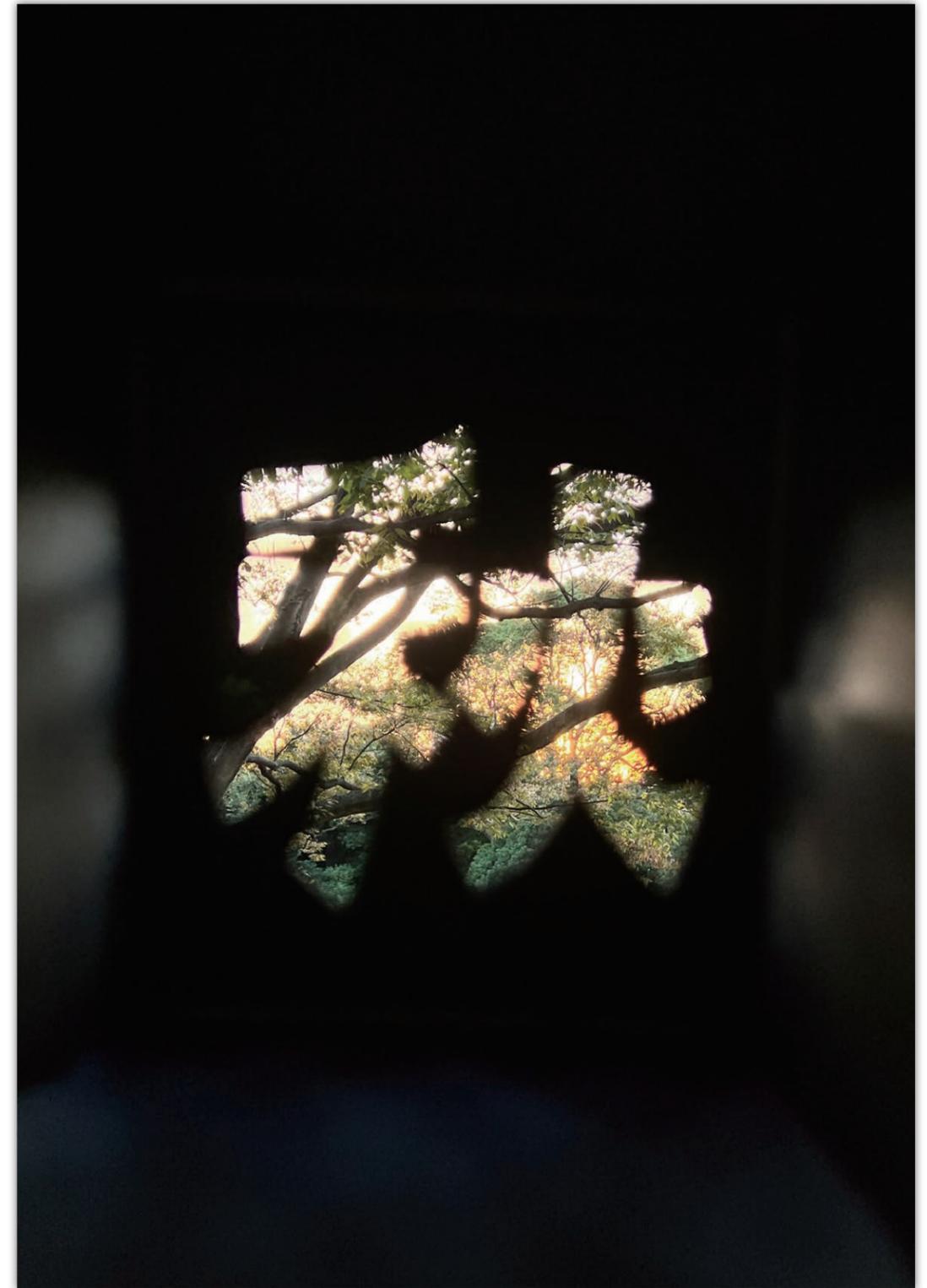
Spatial Typography

空間を意識したオリジナルタイポグラフィ

錦秋の香り

コンセプト

夏が終わり、だんだん秋を感じる風景を文字とともに映し出すことで視覚的に「秋」を感じられるように制作しました。
ポイントは、「秋」のフォントと奥の風景が調和するようにフォント選びに時間を使いました。



代々木公園でいろんな場所から撮って最終的にこの写真を選びました。理由は夏の終わりを感じさせる青い木々と秋を感じさせる夕日が秋の訪れを感じさせているのと、左右に夕日の光が写っていて立体的に写っているからです。

制作過程

フォント設計

秋 楸 梨

これに決定!

フォントを決めたら、次は切り抜きです。
スチレンボードにフォントを印刷した紙を貼り合わせて切り抜いていきます。
スチレンボードにすることで折れる心配もないですし、立体感も感じられてより作品の質が上がります。
最初は、白のままで行こうと思いましたが、撮ってみたところ反射がありすぎてよく映らなかったため、黒の画用紙に内側をアクリルで黒に染めて再撮影しました。

Before



白飛びしてしまう...

After



光が反射せず綺麗に映る!

黒に塗りつぶし



黒い画用紙で光を遮断!

「秋」の文字に焦点を当てやすいように周りの光を遮断して限定する。

フォントの形に切り抜いたスチレンボード

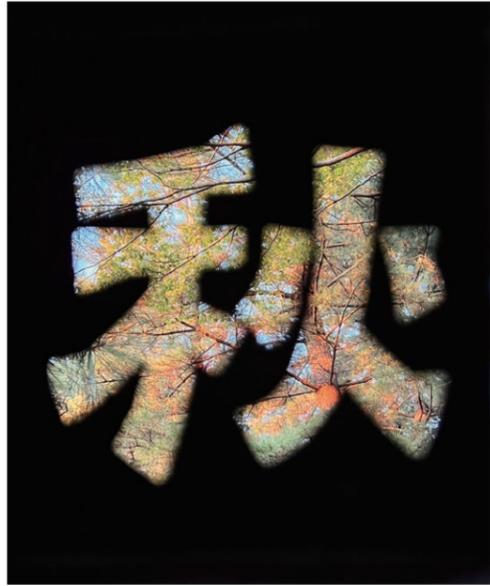
外から光が当たると内側に日の光が通るので木漏れ日を演出できます。

内側を黒に塗りつぶして外の景色をより鮮明に

元の色が白色なので、黒く塗りつぶすことで景色の邪魔をせずに写すことができます。

光を吸収して景色に焦点を合わせる

なるべく光を入れないように周りを覆うことで正面のスチレンボードからくる光だけを吸収して景色をより鮮明に映します。



代々木公園でいろんな場所から撮って最終的にこの写真を選びました。理由は夏の終わりに感じさせる青い木々と秋を感じさせる夕日が秋の訪れを感じさせるものを色を替えて外に撮るときに自然な感じのものが撮れればと思います。

Advent
Calendar

Advent Calendar

アンティークなトランクケースを意識したオリジナルパッケージデザイン

アドベントカレンダー

コンセプト

空港にて、出張から帰宅してきた親が家で待つ子供に向けて買って帰るということを想定して、空港の雰囲気合うようにアンティークなキャリーケース型にクリスマスのデザインを施すことで北米の街並みを感じられるのと、大人でも手に取りやすい外見で贈り物にもピッタリなデザインを意識しています。

中身の割り振りは蛇行気味にして迷路のように辿っていく感覚を楽しんでもらえるようにして、開いた時に大きな一枚絵が見えることで目で見て楽しめるように工夫しました。

また、デザインはこうなっています、フォントも雰囲気に合わせてヴィンテージ調のを選び、星空のところはメルヘンなフォントに光彩をつけて背景に馴染むようにしました。大きな星はクリスマスの日配置して他と差別化しました。

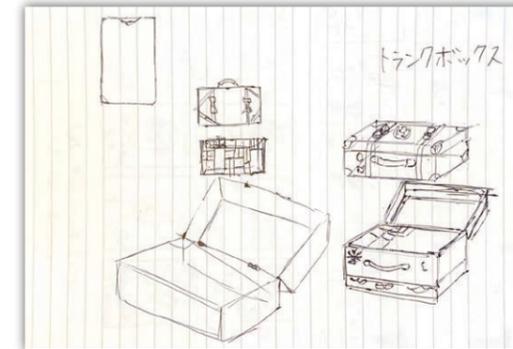




制作過程

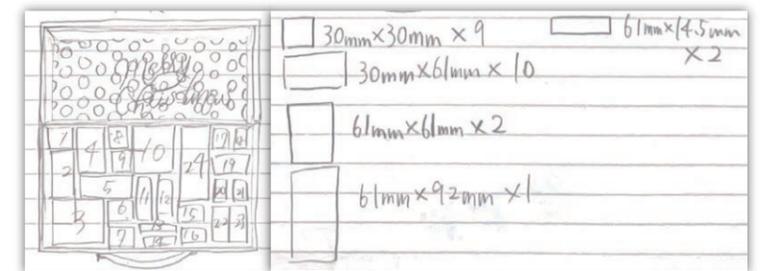
ラフスケッチ

外箱



インロー式を片方だけ止めてトランクケースのように開けます。そして、中をどのような配置にするかを考えていきます。1~24の数字に合わせてお菓子が入った箱が入っているので、どんなサイズにするかを考えます。

内箱



全部同じ大きさに使用と思いましたが、トランクボックスにはいろんな荷物が入っているので、ごちゃごちゃ具合を演出するために大きさも順番も揃えずにいくつかのサイズをそれぞれ決めてトランクボックスに収まるように決めました。

デザイン



表裏どちらともクリスマスを連想させるデザインにして、視覚的にワクワクするようなデザインにしようと考えました。アンティークな外観とデザインがマッチするようにリースの真ん中に型押しで刻印されたレザーパッチを置くことで、リッチなクリスマスの雰囲気が出て、よりトランクとの親和性が高まると考えました。

外箱デザイン



表は入り口なのでリースを置いて貰った方を迎え入れる意味をこめていて、単体では物足りないので装飾を添えて豪華な印象をつけました。そして真ん中には型押し加工されたレザーパッチを配置してトランクの雰囲気にも合うように工夫しました。



裏は真ん中にクリスマスツリーを立てて飾り付けをしました。左側にはプレゼントボックス、右側には雪だるまを配置して迎え入れる気持ちをこめました。そして真ん中にある“Gifts for Loved ones...”にはこの商品を支える人に向けたメッセージで、子供だけでなく親同士で贈る場合でも刺さるような言葉選びを心がけました。



開いた時にこの絵が見えるようになっていて、飛行機要素が少なかったため機内の様子とお窓から星空を舞うサンタクロースの姿を添えて、真ん中の言葉は買った人の気持ちを表しています。

カレンダー



なかなかうまくいかず、何度も微調整して完成に近づけていきました。

Book
Design

Book Design

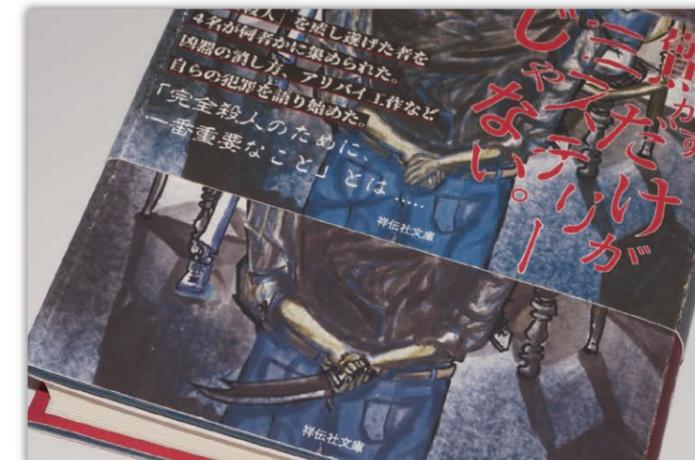
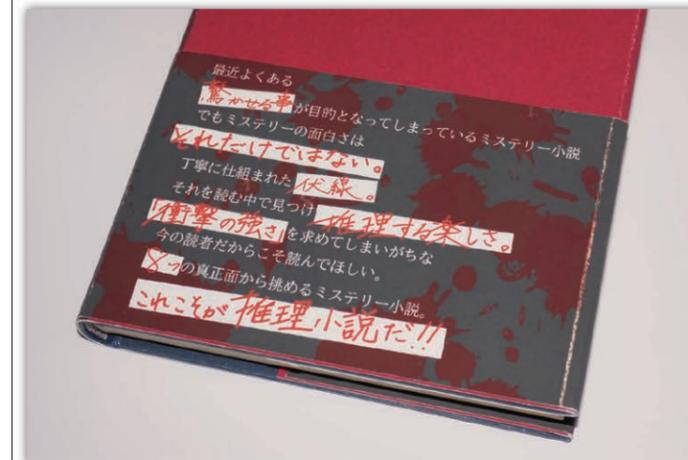


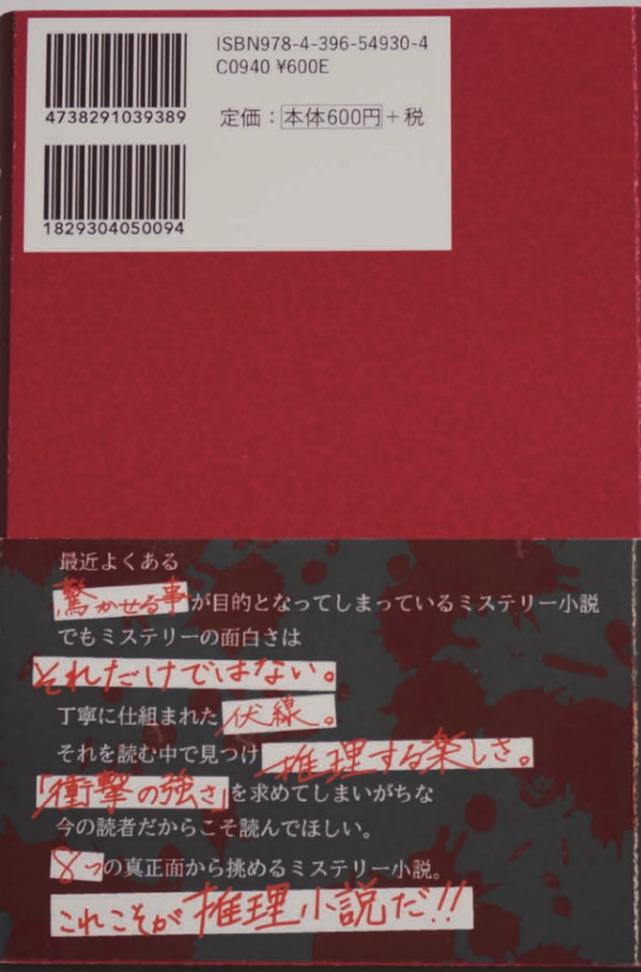
不気味さを意識したブックデザイン

完全殺人

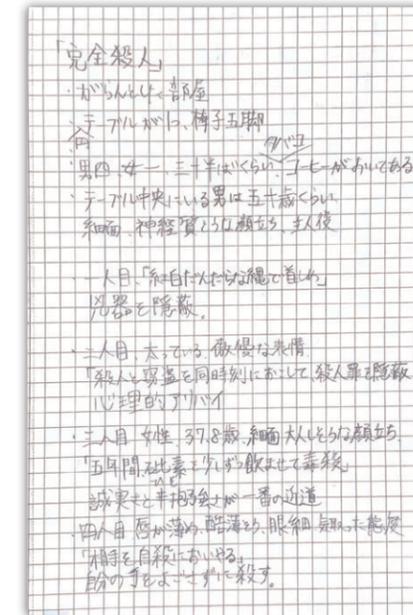
コンセプト

西村京太郎さん著書の「完全殺人」をブックデザインさせていただきました。奇妙なサスペンスホラーを軸にして自分のイメージするサスペンスホラーを織り交ぜながら、新しい「完全殺人」を表現出来るのではないかと考えました。



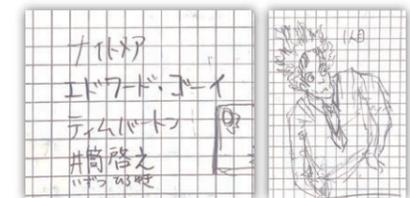


分析



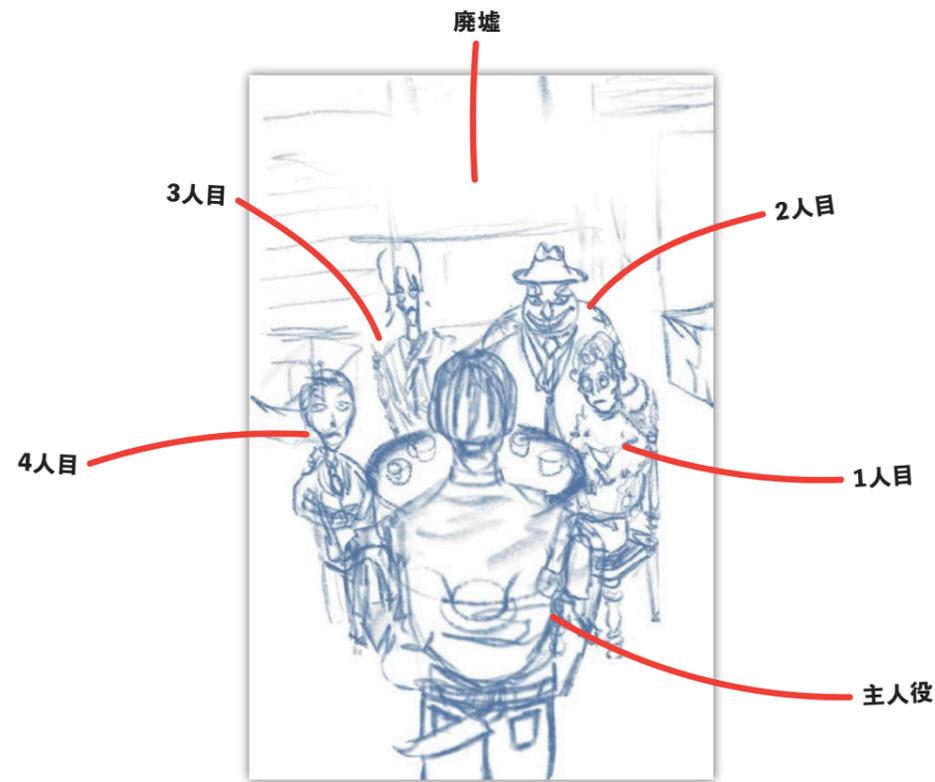
本の内容を簡潔にまとめて、デザインによりリアリティをだします。今回登場人物が5名いるのでその人の性格や外見をイメージするために一人ずつリストアップしています。

アイデア出し



自分のデザインイメージに近いものを例に挙げて方向性を固めていきます。

ラフスケッチ



場所が廃墟となっているので、薄暗い廃れた部屋にアンティークな家具を置いて古くから使われていた家だということを表しています。手前にいる主人役側から俯瞰する視点で主人役の話をしている描写を表そうと考えています。

イラスト

表紙

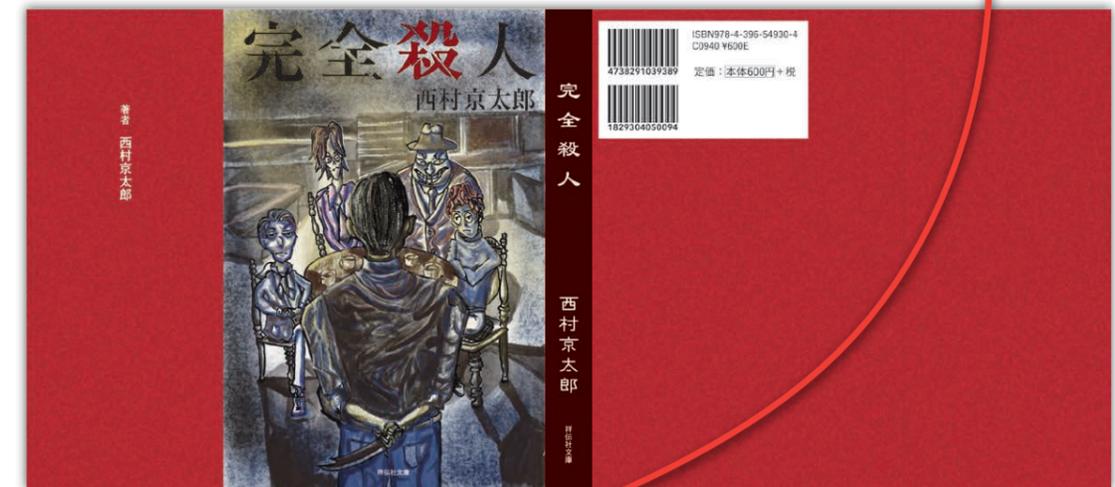


帯



初めてデジタルでイラストを描いてみて手書きのような味がちゃんと出てよかったと思いました。表情も綺麗に描かず少し奇形な形にして全体的な雰囲気に合わせて、主人役の手元が表紙と帯で変わっているのがポイントです。

レイアウト



全体はこのようなになっていて、表紙の方にテクスチャをかけて高級感を与えました。表紙の右側にあるコピーは既存のレイアウトをよりサスペンスよりにオマージュして、左側はホラー要素を入れてレイアウトしています。裏表紙の帯には血飛沫を添えて、コピーは強調したい部分は手書きの文字を配置して、規律を崩しながら話の雰囲気に合わせてレイアウトしました。

Cup
Noodle

Cup Noodle

既存のデザインをリデザインして新たな商品の可能性を提案

Color Pencil

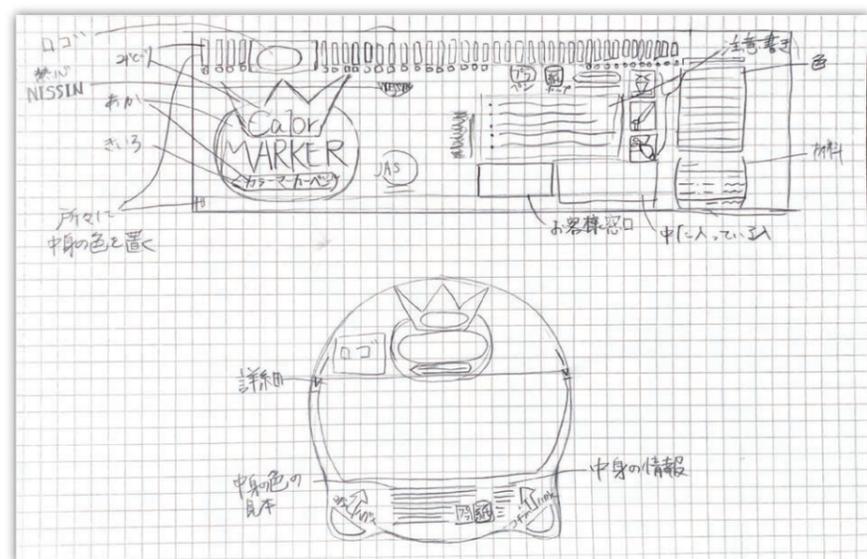
Ai

コンセプト

今回は日清のトムヤムクンのカップヌードルを題材に、つい勉強机に起きたくるようにカップがペンたてにもなる多色カラーペンのパッケージデザインを作りました。主なターゲットは、10歳～22歳の物好きな女子学生を中心に設定しました。



ラフスケッチ



元々のレイアウトを元に、内容や形などをカラーペンに沿わせながら配置していきます。



Asahi
Kokoku Award

Asahi Kokoku Award

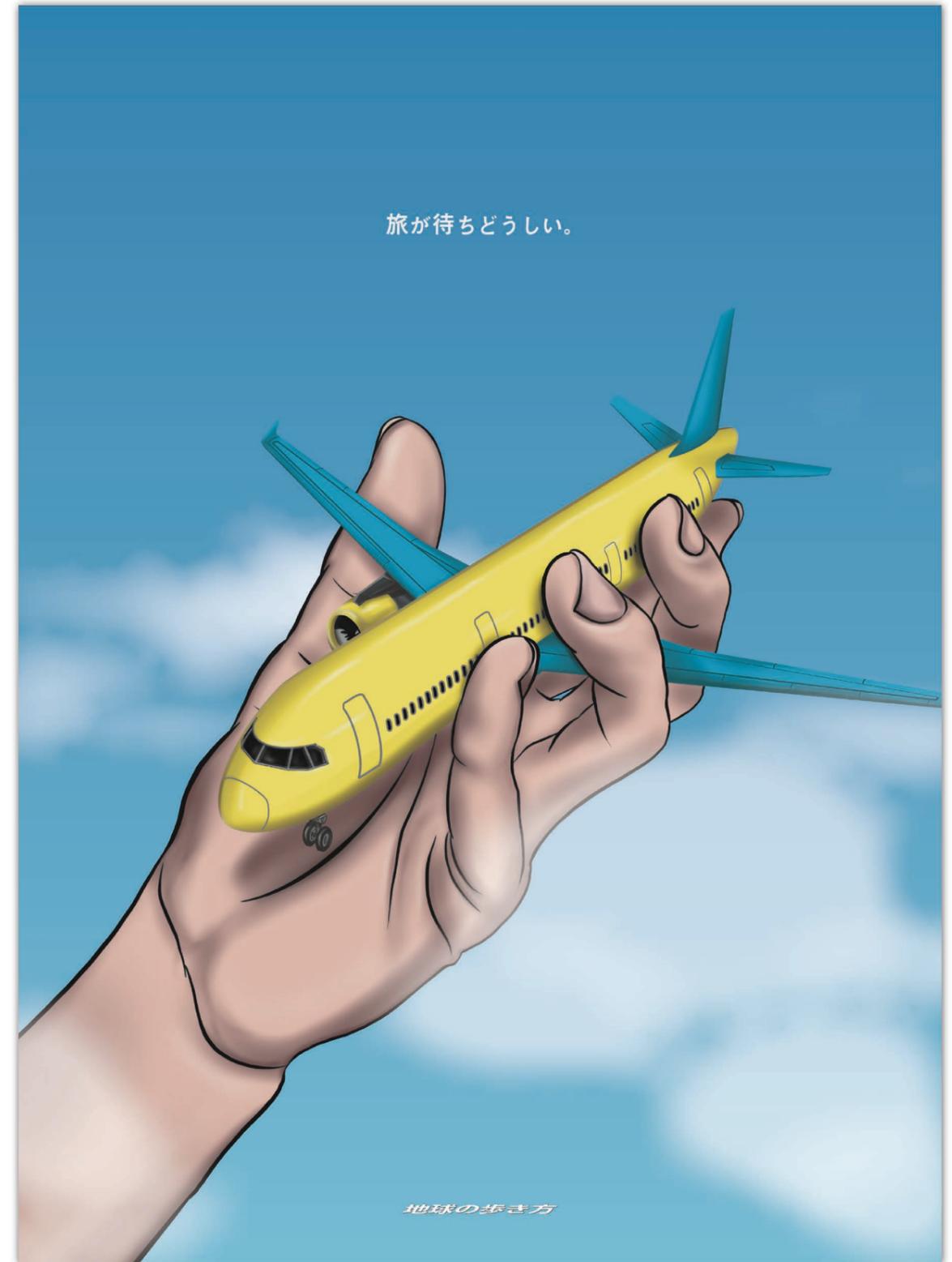


斬新な世界の歩き方を提案

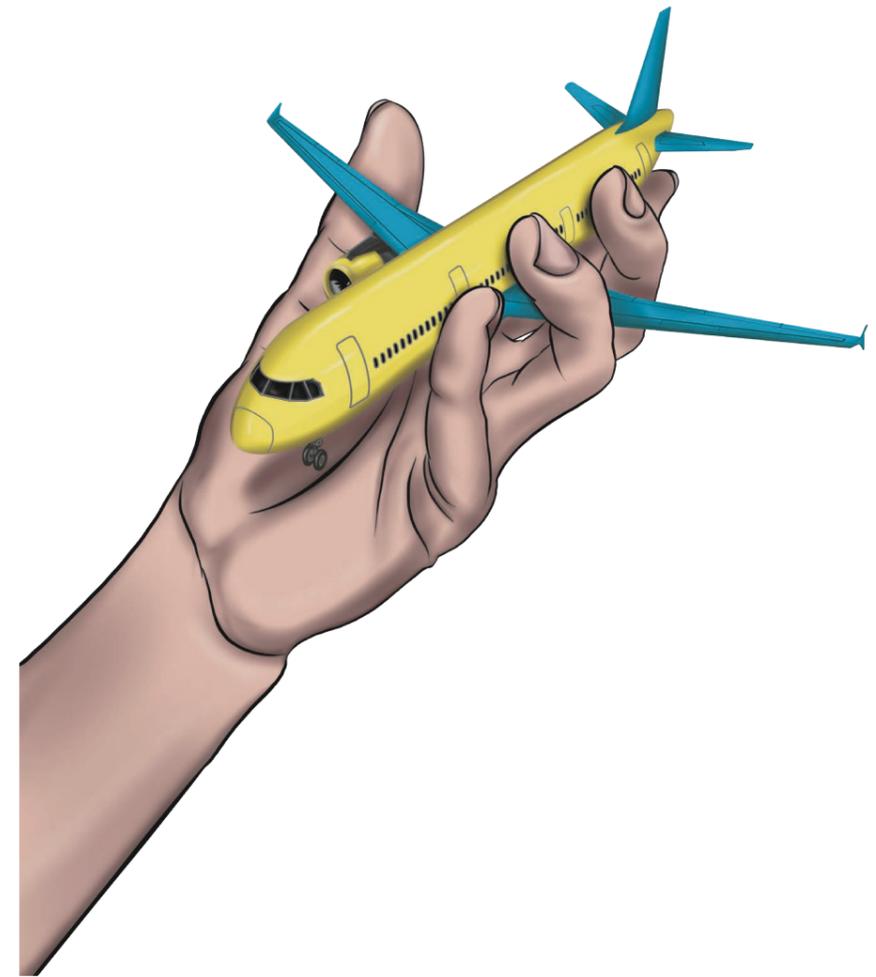
旅が待ちどおしい

コンセプト

旅のブックガイドだったので、旅が好きな人が早く旅に行きたい気持ちを、おまごとして描写で表現して、色味をイメージカラーの青と黄色で染めて視覚的にわかりやすく工夫しました。



ラフスケッチ



手の角度や飛行機のディテールを試行錯誤しました。



Thank you for browsing

